

会議録（概要）

会議の名称	令和4年度第3回 佐渡市公の施設指定管理者選定委員会（地域振興部会）
開催日時	令和4年11月16日（水）午後1時30分～午後4時30分
場所	畑野行政サービスセンター 3階 大会議室
議題	<p>（1）募集の経過説明と第1次審査（資格審査）の結果報告について</p> <p>（2）第2次審査</p> <p>①審査及び採点方法についての説明</p> <p>②申請者によるプレゼンテーション及び質疑応答、個別審査表項目による 審査「佐渡市ケーブルテレビ放送施設」 応募者 株式会社佐渡テレビジョン</p> <p>③個別審査の全体審議、意見調整</p> <p>④申請者によるプレゼンテーション及び質疑応答、個別審査表項目による 審査「佐渡海洋深層水分水施設」 応募者 新潟県佐渡海洋深層水株式会社</p> <p>⑤個別審査の全体審議、意見調整①審査及び採点方法についての説明</p>
会議の公開・非公開	公開（一部非公開 プレゼンテーション、申請者の収支に係る部分は、申請者の業務において不利益となる可能性があるため、非公開とする。）
出席者	<p>11人（委員7人、事務局4人）</p> <p>（委員）</p> <p>委員長：大戸大介</p> <p>副委員長：村川一嘉</p> <p>委員：竹谷知江子</p> <p>委員：本田佳代子</p> <p>委員：金子俊博</p> <p>委員：臼木敏文</p> <p>委員：長澤栄吉</p> <p>（事務局）</p> <p>総務課 デジタル推進室 室長：椎俊介 情報管理係長：海老名秀樹</p> <p>産業振興課 課長補佐：畠山和義</p> <p>総務課 管財係長：秋場和久</p>
傍聴人数	0人

議題・発言・結果等

	<p>1 開会 議事に入る前に、委員の互選により大戸大介氏を委員長に、村川一嘉氏を副委員長に選任した。</p> <p>2 議題 (1) 募集の経過説明と第1次審査（資格審査）の結果報告について （事務局から第1次審査（資格審査）について問題ないと報告）</p> <p>(2) 第2次審査 ① 審査及び採点方法についての説明 （事務局から審査及び採点方法について説明）</p> <p>② 申請者によるプレゼンテーション及び質疑応答、個別審査表項目による審査「佐渡市ケーブルテレビジョン」 応募者 株式会社佐渡テレビジョン （応募者からのプレゼンテーション）</p> <p>質疑</p>
長澤委員	<p>事業計画書の職員配置計画の6名について兼務か専属かどうか教えてください。</p> <p>また、収支計画書の関係で按分率がありますが、この根拠はなんなのかということをお聞かせください。</p> <p>財務諸表の中で指定管理料がどこに入っているのか、その他の事業売上のところなのか教えていただきたい。指定管理仕入2000万円というものと関連があるのか教えてください。</p>
佐渡テレビジョン	<p>職員数の6名は、専属ではなく、弊社社員が兼務で対応します。</p> <p>共通経費の按分は、法人税基本通達の共通経費の按分基準に従い、収入金額の比若しくは資産の使用割合等から算出するものですが、弊社の場合は収入金額の比を採用します。</p> <p>収支計画明細書の指定管理仕入という区分に番組調達視聴料2000万円が計上されています。</p>
長澤委員	<p>指定管理料はどこに計上されているのでしょうか。</p>

佐渡テレ ビジョン	損益計算書の指定管理売上というところに計上されています。
長澤委員	指定管理売上の1億円強の中に入っているということですか。指定管理料以外の内訳はなんですか。
佐渡テレ ビジョン	指定管理エリアからの加入負担金や使用料等です。
金子委員	環境に配慮した工夫がされているかということで電気料の高騰でどこの企業様も相当に苦慮されていると思います。一般管理費を見させていただくと水道光熱費が元年12月決算が2600万円、2年12月期2400万円、200万円弱削減されているのかなと思いますが、太陽光パネルを設置して電気を自家消費していこうというようなことは検討されていますでしょうか。
佐渡テレ ビジョン	弊社の事業所は別の事業者から借用しており、所有者との相談になります。
金子委員	佐渡市が採用するHFC方式は光信号を電気信号に変換してお客様に配っているのですが、電気料の多くは、島内400ヶ所近くあるPSへの電源供給によるものです。この200万円下がったのは羽茂地区でFTTH方式を採用したため、光信号のまま電気信号に変換する必要がないからです。
佐渡テレ ビジョン	建物の自家消費ではないということですね。拠点での電気使用料ということですね。光ファイバーに移行できれば電気量が下がるということですね。
佐渡テレ ビジョン	そのとおりです。それが今言われているSDGsの取り組みになると思います。
金子委員	施設は佐渡市の所有になりますので弊社の判断ではない部分になります。
竹谷委員	放送仕入の番組の仕入れがあるのですが、比率で言うと自社制作があまりないのですか。構成としては仕入れがメインなのでしょう。ケーブルテレビでは番組構成が非常に重要だと思いますが、それが仕入れ中心でなく自社制作に重きを置くというような方向性はないのでしょうか。

佐渡テレビジョン	<p>CS 放送などの衛星放送番組の金額がそこに計上されています。弊社で作っている番組は人件費として計上されています。</p> <p>佐渡の情報を知りたいというニーズですので、弊社では自主制作に力を入れています。</p>
竹谷委員	<p>配布された資料の番組表を見ているのですが、AWGP という文字が説明なくあるのですが、これは視聴者に内容が理解できるのでしょうか。</p>
佐渡テレビジョン	<p>紙面の分量から内容を割愛させていただきました。長く続いている番組ですのであえて内容は掲載しませんでした。</p>
竹谷委員	<p>何かの頭文字なんですか？</p>
佐渡テレビジョン	<p>プロレスが好きな相川の方が自分たちで作っている番組で、そのグループの名称が AWGP です。プロレスのチャンピオンベルト IWGP の I を相川の頭文字 A に変えています。</p>
竹谷委員	<p>公共のものなのでわかりやすく、小さくてもコメントがあると良かったと思います。</p>
佐渡テレビジョン	<p>一般の方が作っているものですので、事前に内容が詰められない場合もあり、番組表の締切などの都合上、内容が載せられないということもあります。</p>
大戸委員長	<p>対象世帯に対する加入率 62.73%ということで非常にイメージとしては高い加入率と理解したのですが、対象世帯というのは佐渡島内全世帯ということですか。</p>
佐渡テレビジョン	<p>CNS 佐渡市ケーブルテレビと佐渡テレビジョンのエリアが厳格に分かれています。62.73%というのは佐渡市エリアの加入率です。</p> <p>佐渡市エリアで 10000 世帯、佐渡テレビジョンエリアで 10000 世帯、ちょうど 1 万、1 万の合計 2 万強となっています。</p>
大戸委員長	<p>佐渡島内の人口自体も年々減少している中でそれに伴い世帯数も減少していると思いますが、その中で死亡や転出、廃業による解約があるということでしたが、新規加入と解約の比率は最近の傾向としてはどうですか。</p>

佐渡テレビジョン	<p>年によってばらつきはありますが、昨年度は76件加入で70件解約がありました。収支計画書では65件の加入、30件の解約で見込んでいます。</p> <p>質疑終了</p> <p>③個別審査の全体審議、意見調整 個別評価の結果、平均点72点となり基準点の60点を超えていますので選定委員会としては合格となりました。</p> <p>④申請者によるプレゼンテーション及び質疑応答、個別審査表項目による 審査「佐渡海洋深層水分水施設」 応募者 新潟県佐渡海洋深層水株式会社</p> <p>(応募者からのプレゼンテーション)</p> <p>質疑</p>
金子委員	<p>経費の削減ということで運搬費などがありましたが、決算書の中では運賃が令和2年と令和3年で相当経費の中で大きく占めていますが、これは島外へ深層水を運ぶ運賃でしょうか。島内のものもあるのでしょうか。</p> <p>修繕費も大きいですが運賃については、価格転嫁せざるを得ないのか業者と交渉すべきなのか。価格転嫁は難しいですが、今後も高騰していくのでそういった対応や対策は。</p>
新潟県海洋深層水	<p>トラックのガソリン、軽油がどうしても使うので、値段は据え置きとしていますが、新たな依頼の部分では交渉段階で試算して提案しています。</p> <p>来期にかけては島内の大口の契約者とも協議をしていく予定ですが慎重に対応してまいります。</p> <p>工場のペットボトルも値上げしていますが、度重なる原価高騰に追い付いていないのが現状です。</p>
臼木委員	<p>会社の成り立ちを聞いたが、事業計画書の1番に申請した理由のところで、16年10月に製造工場を建設、20年4月に指定管理を受けたということだが、工場はニサコの工場で過去には佐渡市が</p>

新潟県海洋深層水	<p>水をニサコに販売していたということなのか。 ニサコは佐渡市から水を仕入れてペットボトルをつくっていたということか。</p> <p>そうです。</p>
竹谷委員	<p>決算書の役員報酬、役員賞与、給料、手当、負担金いくつか人件費の項目があるが、内訳は。</p>
新潟県海洋深層水	<p>役員はおりましたが、過去には無報酬となっており、それではいけないということで常務が佐渡におり、しっかり地に足をつけてということで役員配置をしました。</p> <p>出向負担金については、切替の際に古くからの主要の方々を引き継ぎの段階で抜けたということもあり、実務的なノウハウを引き継ぐために中越クリーンサービスから2名受け入れて、行っています。</p> <p>税理士に相談し確認していますが、中越クリーンサービスのほうで見ていたものもあったのですが、こちらの社でみるということで修正しています。</p> <p>コンサル費や社労士への経費も含んでいます。</p>
竹谷委員	<p>具体的な情報内容のうち、最新の研究成果等の開示や独自に大学、研究所と取り組んできた食材に与える好影響、農産物栽培における品質向上への影響について教えてください。</p>
新潟県海洋深層水	<p>試験研究という形で予算をかけてはやっていませんが、果樹農家さんとはサンプルを提供し評価いただいたうえで使っているのと、新潟薬科大学の特任教授がコメの第一人者でコメの炊飯水として非常によかったと評価をいただいています。うま味成分が出ておいしいということです。同じ硬水でもエビアンではおいしくなかった。それがなぜかというカルシウムの含有量が違い、海洋深層水はマグネシウムの比率が高くうま味成分を引き出す要因となっているそうです。</p>
臼木委員	<p>団体の経営品質は確立されているか。という点で本社工場でISO、HACCPに準拠とありますが、これは本社工場で資格を取得しているのですか。</p>

新潟県海 洋深層水	<p>取得はしていませんが、準拠した管理体制をとっています。</p> <p>質疑終了</p> <p>⑤個別審査の全体審議、意見調整 個別評価の結果、平均点68点となり基準点の60点を超過していますので選定委員会としては合格となりました。</p> <p>議事終了</p>
--------------	--